

(報道発表資料)

2016年 2月23日  
嘉 麻 市  
NTT西日本北九州支店

## 嘉麻市とNTT西日本北九州支店との 「地域情報化に関する包括連携協定」締結について

嘉麻市（嘉麻市長：赤間幸弘）とNTT西日本北九州支店（支店長：草刈昌志）は、嘉麻市の地域情報化を推進するうえで必要となるICT（情報通信技術）の利活用について連携及び協力することで、ICTによる地域課題の解決や地域の活性化を図るとともに、嘉麻市地域情報化推進計画に定める「ICTで魅力あるまちづくり」をめざすことを目的に、「地域情報化に関する包括連携協定」を締結しました。

### 1. 協定締結に至った背景

嘉麻市においては、2016年7月（一部では4月）から市内全域でNTT西日本の光ファイバーによる超高速ブロードバンドのサービス提供環境が整うことから、ICTを積極的に利活用したまちづくりや住民サービスに関しての地域の情報化に本格的に取り組むこととしています。

また、NTT西日本北九州支店においては、ICT分野でこれまで培ってきた経験や実績、最新の技術を活かした地域への活性化支援策の検討を進めています。

このような背景のもと、相互に連携しながら、嘉麻市の地域情報化を推進するため、2015年6月に両者で締結した「嘉麻市情報通信基盤整備事業に関する協定書」に基づき、嘉麻市とNTT西日本北九州支店との間で「地域情報化に関する包括連携協定」を締結することとなりました。

NTT西日本として、福岡県内の自治体と「地域情報化に関する包括連携協定」を締結するのは初となります。

### 2. 締結日

2016年2月23日（火）

### 3. 連携協力する内容

主な内容は次のとおりです。なお、具体的な取り組み内容及び実施方法については、両者で協議のうえ決定します。

- (1) ICT利活用に関する検討及び情報提供
- (2) ICTを活用した新たな事業創出に向けた具体的な方策の検討及び情報提供
- (3) 市民のICTリテラシー向上事業の実施
- (4) 情報化計画の見直し及び策定業務の支援
- (5) その他両者の協議により必要とされる事項

#### 4. 来年度に取り組む主な事業

##### 「ICTを利活用したテレワーク推進のための検討」

ICTを利活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な就労形態であるテレワークを推進するために共同で検討し、新規雇用の創出やサテライトオフィスなどを活用したIT関連の移住者や企業進出の可能性を模索し、地方創生に向けた取り組みを促進します。

##### 「ICTを利活用した学力向上支援サービスなどの検討」

ICTを利活用した先進的な授業支援や児童の情報活用能力の向上のための情報教育の支援など、教育分野におけるICT利活用の普及促進のために共同で検討します。

##### 「市民ICTリテラシー向上事業の実施」

初心者向けインターネット教室の開催や高齢者がICTを使いこなすための支援などをおして、共同で市民のICTリテラシー向上に努めます。

#### 5. お問い合わせ先

嘉麻市地域情報課情報基盤整備係 縄田

0948-53-1116 (直通)

NTT西日本北九州支店ビジネス営業本部 前田・小林

093-513-9520

15-02344-1